2026 年 11 月 4 日

各 位

本店所在地　東京都港区赤坂九丁目 7 番 2 号
会社名　ネクセラファーマ株式会社
（コード番号 4565　東証プライム）
代表者　代表執行役社長 CEO
クリストファー・カーギル
問い合せ先　IR 部　都築伸弥
電話番号　03-5962-5718（代表）

炎症性腸疾患を対象とした新規 EP4 受容体作動薬 NXE0033744 について、AbbVie とグローバルライセンス契約を締結

当社は契約一時金 1 億米ドルを受領し、さらに開発・販売マイルストンとして
最大 13 億 7,000 万米ドル、加えて段階的ロイヤリティを受領する権利を有する

開発中の経口 EP4 受容体作動薬 NXE0033744 は NxWave™創薬プラットフォームにより創製された、
炎症性腸疾患を対象としたファーストインクラスとなりうる医薬品候補

ネクセラファーマ株式会社（以下「当社」）は、本日、当社子会社である Nxera Pharma UK Ltd が AbbVie Inc.（以下「アッヴィ社」）との間で、当社が創製した新規低分子 EP4 受容体作動薬 NXE0033744 を含む当社の EP4 作動薬プログラムについて、グローバルにおける独占的なライセンス契約（以下「本契約」）を締結したことをお知らせします。本契約に基づき、アッヴィ社は、炎症性腸疾患（IBD）を対象とする NXE0033744 の全世界における独占的な開発・商業化権を取得します。

当社は契約一時金として 1 億米ドル（約 158 億円[1]）を受領します。また、開発・販売マイルストンとして最大 13 億 7,000 万米ドル（約 2,162 億円）、加えて、売上高に対して段階的ロイヤリティを受領する権利を有します。本取引は、米国の Hart-Scott-Rodino Antitrust Improvements Act（HSR 法）に基づくものを含む、通例の独占禁止法上のクリアランスの取得を条件としています。本取引が 2026 年 12 月 31 日までに完了した場合、1 億米ドルの契約一時金はネクセラの売上収益に重要なプラス影響をもたらす見込みであり、当社グループの会計監査人との合意を前提として、2026 年 12 月期第 4 四半期の売上収益として認識される予定です。これを踏まえ、当社は本日、2026 年 12 月期の連結業績予想を修正しました。詳細については、本日付で公表した「2026 年 12 月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

NXE0033744 は、当社独自の NxWave™創薬プラットフォームを活用して創製された、炎症性腸疾患を対象として開発中の経口 EP4 受容体作動薬です。NXE0033744 は、十分な疾患コントロールを得られていない IBD 患者さまにおける大きなアンメットニーズに応えることを目指しています。本剤は、消化管局所で EP4 受容体を選

[1] 1 米ドル＝157.80 円

択的に活性化することで抗炎症作用を誘導するとともに、上皮バリアの恒常性維持および粘膜治癒を促進するよう設計されており、既存治療とは異なる作用機序となる可能性があります。フェーズ 1 試験は良好に完了しており、消化管選択的な特性と標的への作用を裏付けるデータが得られております。

当社代表執行役社長 CEO であるクリストファー・カーギルは次のように述べています。「アッヴィ社との本契約は、NXE0033744 の継続的な開発における重要なマイルストンであり、アンメットニーズの高い領域に対して差別化された医薬品を創出する当社の NxWave™プラットフォームの可能性を示すものです。NXE0033744 は、新規の生物学的アプローチに基づき、消化管局所で EP4 を活性化することで上皮バリアの恒常性維持および粘膜治癒を促進するよう設計されており、既存治療とは異なる作用機序となる可能性があります。アッヴィ社は、現在進行中の神経疾患領域における創薬提携を通じて、すでにネクセラにとって重要なパートナーであり、今回の新たな契約は、NxWave™の継続的に成果を生み出す能力に対する強い信頼の表れであると考えています。免疫疾患領域およびグローバルな臨床開発における深い専門性と確かな実績を有するアッヴィ社は、本プログラムが IBD 患者さんにとって人生を大きく変えるような治療成果につながり得るかを検証する上で最適なパートナーであると考えています。本契約により得られる契約一時金および受領する可能性のある短期的なマイルストンは当社の財務基盤をより強化するとともに、NXE0033744 の将来の成功と、それによって創出されうる価値を、当社が享受する機会となり得ます。」

以上

NXE0033744

NXE0033744は、炎症性腸疾患を対象に開発中のファーストインクラスとなる可能性を有する低分子の経口・消化管選択的EP4受容体作動薬です。NxWave™を活用して、全身曝露を最小限に抑えながら消化管局所で作用するよう設計されています。完了したヒト初回投与フェーズ1試験には、単回および反復漸増投与試験、潰瘍性大腸炎患者コホート、ならびにインドメタシン負荷コホートが含まれます。得られたデータは作用が消化管選択的である特性を裏付けるとともに、インドメタシン誘発性腸管透過性亢進の抑制を通じて標的への作用を示しました。また、懸念すべき有害事象は報告されていません。

炎症性腸疾患

炎症性腸疾患は、主に潰瘍性大腸炎およびクローン病を含む、消化管の慢性かつ再燃性の炎症性疾患の総称です。治療選択肢が進歩した現在も、十分かつ持続的な寛解や粘膜治癒を得られない患者さまが多く、長期的な疾患コントロールを改善する新たな作用機序の治療薬が求められています。

ネクセラファーマについて

ネクセラファーマ株式会社は、テクノロジーに立脚したバイオ医薬品企業であり、日本および世界中のアンメットニーズにお応えし、患者さまの生活の質を向上させる新しいスペシャリティ医薬品をお届けすることを目指しています。

当社は、価値が高く大規模、かつ成長著しい日本およびAPACの広範な市場で、複数の上市済み製品をはじめ、画期的な医薬品の開発・販売を行うアジャイルで次世代型の商業化ビジネスを展開しています。

当社独自の「NxWave™」GPCR構造ベース創薬プラットフォームを活用して、幅広いパイプラインの開発を、自社で、あるいは大手製薬企業やバイオ医薬品企業との提携により推進しています。

当社は、東京、大阪、ロンドン、ケンブリッジ、バーゼル、ソウルに主要拠点を展開しており、東京証券取引所に上場しています（証券コード4565）。

詳しくは、ホームページ www.nxera.life/jp をご覧ください。

LinkedIn: @NxeraPharma

X: @NxeraPharma

YouTube: @NxeraPharma